

カワラゴミムシ

学名	Omophron aequalis Morawitz	
目名	コウチュウ目	
目名学名	COLEOPTERA	
科名	カワラゴミムシ科	
科名学名	Omophronidae	
カテゴリー	大分県：Ⅱ (VU)	環境省：掲載なし



【選定理由】

全国的にも減少傾向が著しい種で、近年の河川改修が大きく影響していると考えられる。県内の生息地も生息環境の悪化によって絶滅が危惧される。

県内分布	国見町, 野津原町, 竹田市, 佐伯市
分布域	北海道, 本州, 四国, 九州(佐賀・大分)
世界的分布	朝鮮半島, 中国
生息環境	平地から丘陵地の砂礫質の多い河原。
現 状	既知産地4カ所のうち, 少なくとも2カ所はダム工事によって大きく生息環境が悪化しており, 絶滅が危惧される。
備 考	